

家族に

テレビの音が
大きい!

言われたことはありませんか?

元気アツい! いばらき
(対象事業です)

認知症予防は**耳**から始まる

～難聴を知り、補聴器を上手に活用するために～

聴力は加齢で徐々に低下し、気づかぬうちに進行します。
しかし、難聴は認知症の進行を早める可能性が指摘されています。
ご家族に「テレビの音が大きい!」と言われたことはありませんか?
「聞くこと」は、会話を楽しみ、社会とつながる大切な機能。
聞こえを大切にし、脳を活性化することで、認知症予防につなげましょう。

日 時: **令和8年11月20日 (金)**

14:00～15:30

開場13:30～

場
内

所: 守谷市役所 大会議室

容: 難聴に関する正しい知識

補聴器の基礎理解

実際の“聞こえにくさ”を体験するクイズ

講

師: 筑波大学附属病院 認知症疾患医療センター

越部 裕子氏 (言語聴覚士)

江湖山 さおり氏 (精神保健福祉士)

対 象 者: 市内在住・在勤者

定 員: 50名 先着順

申 込: いばらき電子申請

健幸長寿課窓口又は、電話でも可

申込期間: 令和8年10月21日(水)～11月16日(月)

参加費:
無料

【お問合せ】 守谷市役所 健幸長寿課 0297-45-1111 (内線174)

E-mail: kenkou@city.moriya.ibaraki.jp